

SSKS 風の子便り

ひとりぼっちの障害者をなくそう

目次

☆今月のトップページ消防訓練☆

- ☆消防訓練 2・3
- ☆初詣（川崎大師） 4・5
- ☆今月の出来事・夕会報告 6
- ☆ボランティア募集・クラブ活動報告
. 7～11
- ☆運転パート募集 12
- ☆バリアフリーよもやま話（岡本連載）
第79回「電話リレーサービス」
. 13
- ☆風〇〇サスペンス劇場（田中連載）
☆写真募集のお願い 14
- ☆敬事の料理コーナー
☆恵司のつぶやき
☆メンバーのつぶやき 15
- ☆メンバーのつぶやき
☆所長のため息 16



2019年 2月号

消防訓練（1月12日（土））（小熊 健）

13:30～15:00まで芝消防署芝浦出張所から3人の署員を招いて消防訓練を行いました。初めに署員の方の火災時における心構えとアドバイスを拝聴しました。そのあとに、

①職員による消火器の使用

②エレベーターが使用できないときに車椅子のメンバーを職員がおんぶして避難する。

以上、2つの訓練を行いました。

①については、全員難なくクリアして問題ないようです。

②については、初めての経験ということもあって思いのほかてこずっていました。さらしの布を準備して署員の方から正式な救助用の使用法を教えてもらい、聡君、掛橋さん、小野田さんの3人のメンバーを練習台にして岡本所長、木村さん、秋葉さん、女性職員を代表して平沼さんがおんぶに挑戦しました。背中からずり落ちないようにする結び方がとても複雑でこれを覚えるだけでかなりの練習が要するようです。

実際に火事が起これば職員もメンバーもパニックに陥りいっそう困難な状態になることは疑う余地がありません。無事にメンバーをおんぶして避難できるようになるためには多くの練習時間と回数が必要なのは明白です。

訓練後の反省会で全員一致で定期的に消防訓練を行なうことが決まったのは至極当然の結果だったと思います。

小熊健



ひとりぼっちの障害者をなくそう！②

消防訓練（1月12日（土））感想（三木）

午後から消防署の方3名に来てもらい火災が起きた時どのような行動を取ったらいいのか？職員はおんぶひも（さらし）のつけ方の講義を受けていました。避難訓練というものの自体、会では初めてなので職員もとまどって適切な指示・電話のかけ方にまごついていました。なので定期的に避難訓練を実施していくことにしました。命を守るためには、必要なことだとつくづく感じました。

三木 直人



消防訓練（1月12日（土））感想（柳川）

風の子会で防災訓練がありました。職員の岡本さんがうまく指導しました。消防の人が3名来ました。みんなはヘルメットをして待ちました。職員の木村さんの背中に田中先輩がおんぶしました。成功しました。私も秋葉さんの背中におんぶしました。少し失敗して床に倒れました。ひもをしっかりとってもらいました。

職員の秋葉さんと木村さんが5階を調べました。最後は消防の人に消火機の使い方を説明しました。職員が学びました。



柳川敬事

川崎大師 初詣（1月22日（土）） （中嶋仁・太田稔）

平成の終わりの初詣

合。天気晴朗なれど風冷たし。午前10時前にラゾーナ川崎に向けて出発。

ラゾーナ川崎のフードコートで昼の腹ごしらえ。天ぷら、ラーメン、洋食、さぬきうどん等のお店が入っています。まだ昼休み前の11時過ぎだったので席は楽に確保できました。私は矢島さんとペアを組みました。矢島さんは「昔ながらのラーメン」大盛を平らげました。私は「三代目たいめいけん」のオムライスのランチを頂きました。ラゾーナではゆったりした時間を過ごせました。

午後1時前後に弘法大師ゆかりの川崎大師（金剛山平間寺）に到着しました。かつて、私の父・母が正月三が日には必ずお参りに出かけていたのを思い出しました。三が日は、初詣の人の波で身動きがでない程ですが、22日はそこそこのにぎわいで余裕を持ってお参りできました。門前の通りでは、名物の飴屋さんの「トントコ、トントコ」と威勢のいい包丁の音や、くずもちのお店の人が参拝客に声を掛けていました。

初春の陽光とお線香の煙を浴びながら境内をめぐり、午後3時前に帰途につきました。



中嶋仁



風の子会では、初詣に行ってきました。場所は川崎大師、お天気も良く難をいえばちょっと寒いかなというくらいでした。お昼は天井を食べたのですが、それがおなかがすいていたものですから、おいしいのなんのって。そして午後からはお不動様に参拝して欲の深いお願い事を？を書いてきました。ボランティア様、本当にありがとうございました。

太田稔

川崎大師 初詣（1月22日（土）） （矢島邦章・掛橋竜也）

お参りする前に昼食をとろう
とお店に入りビビンバ定食を
注文し、とてもおいしかった
です。食後はコーヒーを飲み
ました。食事の後は川崎大師
に初詣に出かけて、お参りを
しました。お賽銭は毎年十五
円と決めているのですが、そ
の理由は十円は一年無事に過
ごせますようにと、五円は良
い御縁がありますようにとい
う思いを込めてお祈りしてい
ます。

掛橋竜也



ぼくは車イスにのり中嶋仁さんにおしてもらいま
した。昼食をとったあと本屋へ行きました。鉄道
雑誌2冊を買いました。それから川崎大師へ行き、
本堂へさんばいして屋台でいろいろ食べものを試
食したと、きおくしております。また機会があつ
たらそばを食べに行きたいです。

矢島邦章



金山神社の御神仏（〇〇〇〇ん）
初詣の時の写真。

今月の出来事

風の子会の活動として、十二月二十九日（土）～一月三日（木）まで冬休みで、一月四日（金）より活動を再開をしました。一月十二日（土）午後一時三十分～三時まで、消防訓練をおこないました。ボランティア二名が参加をし、芝浦消防署の消防隊員三名が来ていただき、訓練を行いました。二十二日（火）に川崎大師に初詣に行きました。



田中 聡



1月5日（土）

今年のゴールデンウィークの連休についての話し合いが行われました。今年は、新天皇即位の為に10連休になるのでそうするとメンバーが困ると思うので、休まない方が良く、休みたい、職員からは代休が欲しいなどの意見が出されました。以上の意見を踏まえて、運営委員会に通すとのこと。

夕会報告

初詣の下見に行った報告がありました。10時出発、11時にラゾーナ着、ランチを食べて13時ラゾーナ出発。ラゾーナはランチタイムは混んでいたとのこと。初詣の際は至真門にみんなを降ろしたほうが良い。

避難訓練についての話があった。想定は4階から火が出た。車椅子で避難する場合、どう避難するか。階段を車椅子で降りるのはどうか？という意見が出たが、怖いとの意見が出た。場合によっては、抱きかかえたりおんぶしたりなどの意見が出た。その他、煙を吸わない訓練も必要とのこと。

1月19日（土）

料理教室で作るメニューを決めるための話し合いが行われました。

ご飯物 チャーハン / 汁物 ちゃんこ鍋（醤油味） / おかず ハンバーグ / デザート フルーチェに決まりました。

班ごとの分かれて作る。会費は、職員、メンバー 800円 / ボランティア 500円
アルコールは飲む人、本人が持参。買えない方は、職員に声掛けして下さい！



休みに
ゴール
デンウ
イーク
の

YUKI

ボランティア大募集!!

あなたに手伝ってほしいこと（日中活動）

- ①、昼食の介助・トイレの介助（11時30分～4時00分）
- ②、作業の手伝い
- ③、作業の工夫の相談
- ④、昼食後の食器洗い・そうじ・洗たくなどの手伝い（1時00分～4時00分）
- ⑤、留守番・電話対応
（職員が送迎に出てる間の留守番，午前9時00分～11時30分）
- ⑥、福祉車両の助手（午前9時00分～11時30分）
- ⑦、買い物の手伝い（メンバーの付き添いの手伝い）
- ⑧、外出・散歩の手伝い（近所の公園に行く・散策をする）
- ⑨、人生相談（僕たちの悩みを聞く手伝い）
- ⑩、行事の手伝い（旅行や水曜レクリエーションなどの参加や下見にも行く）
行事の予定は以下の通りです。お手伝いいただける方は、
TEL03-6809-4001 風の子会までご連絡下さい！！

●今後の行事予定

3月19日（火） 防災訓練

4月2日（火） お花見（隅田川）

皆さんの空いた時間で良いので、ご協力をよろしくお願いしま～す！！！！

風の子会の一大イベントである外に出ようの詳細が決まりました！！

外に出ようボランティア募集

開催日：5月25日（土） 予備日：10月26日（土）

時間：9:30～16:00

場所：台東区

参加費：一般1,000円・学生500円（交通費・昼食代含みます）

※集合場所までは各自自己負担となります。

集合解散場所：田町駅芝浦口

集合・解散時間：9:30 / 16:30

●『障がい者は外に出よう』とは？

障がい者は外に出ようには大きな目的が二つあります。一つ目は、今まで家から外出したことのない障がい者が外に出て色々な風景を見たり、自分自身で気に入った物を買ったり食べたり、人とのコミュニケーションをとってもらおうという目的です。

二つ目の大きな目的は、この行事に沢山の障がい者が参加することで、まだ家に籠もっている障がい者やその家族に「外に出ようよ」と呼びかけ、世間の人々に私達は今を精一杯生きてるんだということをアピールすることです。そして今のバリアフリーで本当に良いのか？という疑問を世間に投げかけることも狙いです。だからボランティアに来てくれた人達にも外に出ようを通して今後のバリアフリーに対して障がい者と一緒に考え、少しでもボランティア活動に対して興味を持ってくればこの行事も大成功です。

※詳細は来月号に掲載いたします。問い合わせ先は下記までよろしくお願いします。

「特定非営利活動法人 風の子会」

TEL 03-6809-4001（担当 小野田、田中）

FAX 03-6809-4002

メールアドレス sotodeyo@yahoo.co.jp



昨年の外に出ようの集合写真

クラブ活動報告（1月26日（土））

ぶらり部です(^▽^)/ 今回は釣り堀に行ってきました！

今回のぶらり部は品川区にある旗の台つりぼり店さんに行ってきました。銭湯を改装して車椅子の方でも入りやすいようにバリアフリーになっているとてもアットホームな感じのお店でした。ご興味のある方は行ってみたいはどうでしょうか？

お店情報

旗の台つりぼり店

■住所：〒142-0064 東京都品川区旗の台 2-4-4

■電話：03（6426）9271

**つりぼり旗の台温泉場つりぼりをあわれた
バリアフリーなっていた
いけす網を柳川君先に釣り上げた
悔しいです
リベンジ頼む岡本さん**

松本 恵司

今回は松本さんがぼうず。柳川さんが3匹釣ることが出来ました。



散歩の付き添い、車イスを押してくれる人を募集しています！！

クラブ活動報告（11月24日（土））

料理部です(^▽^)/

今月の料理部はアップルパイを作った。リンゴを小さく切って鍋でコトコト煮込んでジャムにしたものをパイ生地で包んでオーブンで焼くのだ。カリカリに焼けたパイとジューシーなリンゴが良くマッチしていてとても美味しかった。次回もまた美味しく楽しい時間を共有したい。



小野塚 航

材料のリンゴを切っているところ。



料理部の手伝い（障がい者の調理補助・買い出し・片付けなどをしてくれる人）を募集しています！！

クラブ活動報告（1月26日（土））

手芸部です。

私は、今付けてるマフラーとセーター、手袋とスポンジをちゃんと作ります。上手くいってます。丁寧にするのが大変でした。一生懸命頑張ります。



自分で製作したマフラー。色は白。



斎藤 臣一

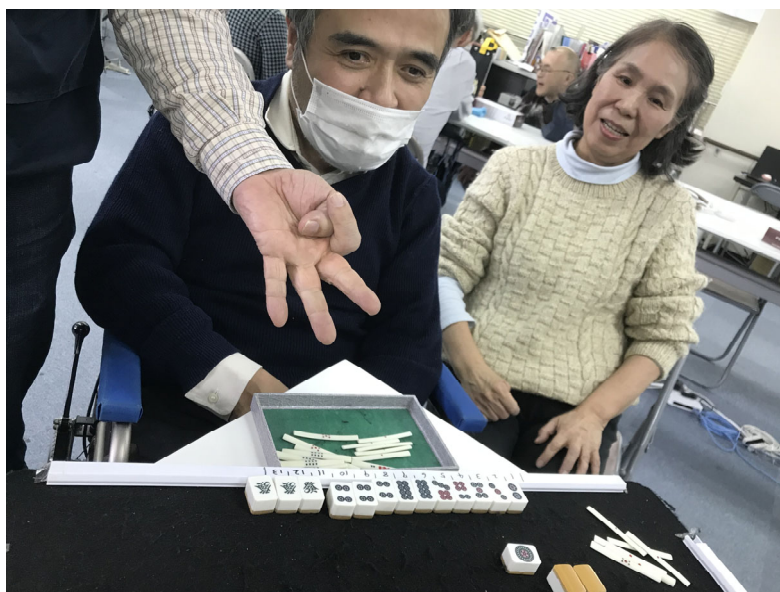
どこかの部族の民族衣装を頭に巻き
何かの民族舞踊を踊り、お祭りをしているところ。

手芸部の手伝い（デザインを考えてくれる人・一緒に作ってくれる人）募集しています！！

麻雀部です。

マージャンのルールなどわからない自分にみんなが一生懸命アドバイスしてくれたおかげで勝ってうれしい思いで家に帰りました。

掛橋竜也



マージャン部の手伝い（教えてくれる人・一緒に参加してくれる人）募集しています！！

送迎体制強化パート職員募集

肢体不自由により外出困難な障害者が通所する風の子会にとって、ハンディキャブ送迎体制の充実強化は、最も切実な課題です。だけど、正規職員の増員では利用者の増減により財政がもちません、だから、パートの方の力に頼るしかありません。ご紹介いただければそれもあります。

職種 パートタイム送迎運転手 あるいは 非常勤嘱託（運転兼務）

1 パートタイム送迎運転手

- (1) 勤務内容 送迎車両運転、乗降介助、車いす移乗介助あり
- (2) 勤務日時 下記のいずれかの指定する勤務時間帯 複数勤務も可能

月曜 朝 9時~12時

夕 3時半~5時半

火曜 朝 9時~11時

夕 3時半~5時半

水曜 朝 9時~11時

夕 3時半~5時半

金曜 朝 9時~12時

夕 3時半~5時半

土曜 朝 9時~11時

夕 4時~6時

(3) 時給 1800円（毎月15日締め、25日支払）

(4) 通勤手当 実費、ただし1回の勤務につき上限500円

(5) 労災保険あり

2 非常勤嘱託（運転兼務）

(1) 勤務内容 常勤職員と同等の勤務

（障害者の介護、障害者の作業実習支援、実習所運営補助 送迎

運転）

(2) 勤務日時 週1日~2日（日、木、祝を除く指定の曜日）

8時間 始業8時45分

(3) 時給 1430円

(4) 通勤手当 全額支給

(5) 労災保険あり

3 応募方法

(1) 応募連絡 03-6809-4001 風の子会高浜実習所

(2) 募集担当 所長 岡本 事務局長 井出

(3) 選考 履歴書、面接、試用期間5日（回）程度



上記のようなキャブを運転してもらいます。

ひとりぼっちの障害者をなくそう！⑩

バリアフリーよもやま話

バリアフリーよもやま話 第79回 「電話リレーサービス」 岡本 明

ある秋の夕方、「奥穂高で動けなくなりました。119 番お願いします。」と緊迫した訴えが入りました。スマホの画面に向かって手話をする男性からで、受けているのは仙台にあるプラスヴォイスという会社の専任オペレータです。



オペレータはすぐに警察に連絡し、「明日朝に救助に向かうから、動かないように。」という警察の指示を伝えました。遭難したのは聴覚障害の3人で、残念ながら1人は亡くなったのですが、2人は無事救助されました。またある晩、愛知県の三河湾で聴

覚障害の4人が乗ったプレジャーボートが転覆しましたが、同じようにして海上保安庁に通報、無事救助されました。

利用したのは、聴覚障害の人が手話や文字で電話をかけられる、日本財団の「電話リレーサービス」です。聴覚障害の人が最も簡単に確実に意思を伝えられるのは、文字か手話ですが、手話は相手も手話が分からないと通じません。そこで、通訳者を間にに入れてリレーのようにお互いの話を伝えるのです。電話をかける人は通訳事業者を呼び出し、リレーサービスを依頼します。日本財団が業務委託しているのは7業者です。

日本財団が利用者にアンケート調査した結果では、このサービスのおかげで、「自立に役立つ」、「言いたいことをはっきり伝えられる」、「社会から受け入れられていると感じる」、「急ぎの用もすぐに伝えられる」などの声が多く寄せられました。電話はグラハム・ベルが聴覚障害（難聴）の母と妻のために作ったそうですが、やっと元々の目的にも使えるものになったということですね。

上のケースではこのサービスが救助に大きく貢献しました。本来、「通訳オペレータガイドライン」では110番などの緊急通報には原則対応しないということになっています。誤訳などでオペレータの責任問題も起こりかねないからですが、この奥穂高遭難のケースでは、受けたプラスヴォイス社のオペレータに聞いたところ、とっさに独自の判断で警察への連絡をしたと言っていました。

歴史的にみると、1960年代初めに電話回線で使える通信機能付きのタイプライタ（TTY：TeleTYpe）がアメリカで発明され、聴覚障害のある人同士の間に普及しました。そのうちボランティアが聞こえる人に話を伝えるサービスを始め、これが原型となって、カリフォルニア州で24時間、365日の無料サービスが開始されました。さらに、1990年に成立した「障害のあるアメリカ人法（ADA: Americans with Disabilities Act）」で、電話リレーサービスの提供が電話会社の法的義務と定められ、急速に発展しました。使われる機器は「ろう者のための電話機（TDD: Telecommunications Device for the Deaf）」と呼ばれます。現在はもちろん映像も使えます。

現在、電話リレーサービスは25カ国で公的サービスとして整備されています。主要7か国（G7）で公的に実施されていないのは日本だけです。

日本では2000年ころから一部の民間業者が有料の電話リレーサービスを始めましたが、採算性などの問題から本格的な事業にできませんでした。日本財団は3.11大地震をきっかけに事業者を募って「電話リレーサービス」の試行プロジェクトを始めました。利用料は日本財団が負担し、ユーザは無料です（インターネット接続通信料は自己負担）。しかし24時間サービスではありません（プラスヴォイス社は8時～21時）。また前述のように原則的に緊急ダイヤルには使えません。早く公的サービスとして整備されて、海外並みの電話リレーサービスになるといいですね。

田中 聡連載

風〇〇サスペンス劇場

Yさんが容疑者とは知らないタカコの上司ユースケと親友のシンイチは、いつの間にか友達になっていた。

そして第三の事件に関わるとは。

ユースケもシンイチも考えていなかった。

それは、東京にマイナス三十度の寒く十五メートル以上の大雪が降った冬のある日、ユースケとシンイチが営業で街を歩いていると、おもちゃのピストルの銃声が聞こえてきた。

ユースケとシンイチが後ろを振り返ったのだが、二人の背中に弾が命中した。

その現場を通りすぎようとした「フリーター・ヤジマ」・「アイドル歌手・ヒロセ」や「政治ジャーナリスト・オグマ」が人工呼吸や警察に電話をしていた。命に別状はないのだが、念のため「〇〇〇〇病院」へ入院をした。

続く

SATOSHI・TANAKA

懐かしの写真アルバム

兼ねてより風の子会の古い写真を募集しておりましたが、この度ボランティアである波多野栄子様より、昔の懐かしい写真をお貸し頂きました。本当にありがとうございます。これをきっかけとして「懐かしの写真アルバム」のコーナーを新設し、ボランティアの方よりお貸し頂いた写真または風の子会で保有してる写真を紹介させて頂こうと思います。これからも写真の提供を宜しくお願いします。



※1：今回お貸し頂いた2枚の写真。

日付は1991年3月24日の外に出よう。

場所は@高尾山。

※2：二枚目の写真も同日、同場所にて撮影された写真。



連絡先：懐かしのアルバムコーナー担当：秋葉 博

敬事の料理コーナー

①チョコドーナツ。

鍋に割った板チョコとお湯を入れて3分温めます。溶けたチョコをドーナツにつけてカラフルチョコをかけてできあがりです。

②シチューパン。食パンの真ん中を切ってビーフシチューと溶けるチーズを入れます。オーブンレンジで3分焼きます。出来上がりです。熱いので気をつけて下さい。

③鮭のチャンチャン焼き。鮭と野菜を大きめに切ってフライパンで3分焼きます。その上にネギとシメジとキャベツをのせ、小さじ一杯日本酒をいれ1分蒸し焼きにします。ソースはみそと日本酒とマヨネーズと砂糖です。4つ混ぜます。焼いた鮭に先程作ったソースをかけて出来上がりです。ご飯にピッタリです。そして、焼いた鮭をほぐしてゆでたパスタに入れます。ゆでた野菜も加えます。洋風ソースをかけて出来上がりです。

柳川 敬事

松本 恵司のつぶやき

倉本康子僕の嫁さん。

おんな酒場ほろ記

毎週

BSTBS 男バージョン

吉田類酒場毎週月曜

けいじ



信高 正義のつぶやき



「風の子会」において

2018年4月頃より港区障害者センターより紹介を受けて「風の子会」へ入所する事となった。初めはバスか鉄道で通所する事を考えていたが、風の子会の方で家まで送迎してもらえるので、通所に関しては今までより楽な方法で通所出来るので安心している。

場所は、港区の海岸という町にあるビジネスビルである。そこの一室で勤務日にパソコンをいじりながら日々過ごしている。

信高 正義

矢島 邦章のつぶやき



ひさしぶりに川崎大師へ行きました。むかしは四谷下町から毎日あるいて帰ったと、きおくしています。前の会社のとなりが大師高校です。ちかくに銭湯があり、よくかよって帰りました。また機会があったら川崎大師へ行きたいです。

矢島 邦章

所長のため息

1月は、芝浦日新ビルに引っ越してきて消防訓練、そして川崎大師へ初詣と盛りだくさんな月でした。そして2月になり工房にて横断幕の汚れを拭き取る内職がきました。初めて行なう内職だったので四苦八苦しながらやっていましたが、無事に終わりました。

また5月に行われる外に出ようへ向けて実行委員もみんなに色々と言われながらも頑張っています。

岡本裕介

ひとりぼっちの障害者をなくそう 特定非営利活動法人・風の子会 ～定価40円～

和柳松塚小太
栗川本田野田
顕 塚
太敬恵愛 圭
郎事司基航子

幸三信田太
木高中田

高直正
史人義聡稔

企画編集メンバー

編集人：【高浜生活実習所】
生活介護、就労継続支援B型

〒108-0022

東京都港区海岸3-3-18 芝浦日新ビル5階

TEL 03(6809)4001 FAX 03(6809)4002

ホームページ：<http://www.kazenokokai.or.jp/>
e-mail：kazenoko@kazenokokai.or.jp

発行人：障害者団体定期刊行物協会
東京都世田谷区砧6-26-21

